

ソニー損保、調査(2016年)

### ◆高速道路の制限速度120キロへの引上げ「高速道路

安全性の基準などを満たした高速道路の一部区間について、最高速度の制限を現行の時速100キロから時速120キロへと引上げる方針が、警察庁から発表されました(トラックなどの大型貨物車は現行の時速80キロのまま)。2017年以降に、新東名高速道路や東北自動車道の一部区間で時速110キロへの引上げを試行した後、試行結果を踏まえ順次、速度を段階的に引上げ、対象路線や区間の拡大が検討されるそうです。

長距離ドライブでは利用する機会が増える高速道路ですが、その最高速度の制限引上げについて、ドライバーはどのように感じているのでしょうか。全回答者1,000名に聞いたところ、【高速道路が今よりも便利になる】では、『そう思う』(「非常にそう思う」と「ややそう思う」の合計)と同意する意見が63.6%で多数派となりました。最高速度の制限引上げにより、目的地への到着が早くなったり、スムーズに走行できたりといったメリットを想像する方が多いことがうかがえます。

一方、【高速道路を走るのが今より不安になる】では、『そう思う』が54.6%と、こちらも同意する意見が過半数となりました。最高速度が上がることで、事故が増えたり、事故時の被害が大きくなってしまったりするのではないか、といった不安を感じているのかもしれません。

男女別にみると、男性は【高速道路が今よりも便利になる】で『そう思う』が71.0%と女性よりも高く、一方、女性は【高速道路を走るのが今より不安になる】で『そう思う』が68.0%と、男性よりも高くなりました。女性は男性よりも最高速度の制限引上げに対して、不安を感じる方が多いことがわかりました。

### ◆高速道路の最高速度の制限引上げ(時速100キロ→時速120キロ)について

※各単一回答形式

